

株式会社丸繁製菓

## 食べられる食器「イートレイ“eat tray = e-tray”」



### 自社の経営資源から生まれた 「食べられる食器」を世界に広め、身近な存在に

株式会社丸繁製菓は、アイスクリームモナカ専門のメーカーとして発足した会社である。イベント会場等で、飲食物の提供に使用されたプラスチック容器が大量に捨てられているのを目にし、自社の経営資源を活かしてできる取組として、可食食器「イートレイ」の開発に踏み出した。

開発時は食感を保つための柔らかさと耐水性等の機能面を両立させることが困難だったが、会社の所在地である碧南市で有名なえびせんべいからヒントを得て、馬鈴薯でんぷんを用いて開発した。また、自分たちの開発した商品を多くの人が良い物だと思ってくれたのであれば、模倣品が出てくるのは当然であり、取立て自社商品を守るのは無意味だという考えから、イートレイは特許申請をしていない。「世の中に良いことならみんなでやればいい」という想いのもと、他社との共同開発にも積極的に取り組み、国内外への可食食器の普及を進めている。さらに、商品開発以外でも消費者の環境意識を変えるべく、中学校や大学での出前授業も行っている。

可食食器の開発を始めてから、社内でも今まで使い捨て容器で昼食を取っていた社員が弁当箱を使用するようになるなど、環境への意識が変わった。このように、一人の意識が変わると、その家族や周りの人の意識、行動が変化し、その積み重ねがSDGsの達成へと近づいていくのである。

今後はイベント等での飲食用の容器としての普及はもちろん、家庭でのニーズを捉えた可食容器などの開発を進める。そして、イートレイを食品容器のひとつの選択肢にしていきたいと考えている。

#### 企業担当者の想い

環境問題を解決するにあたって、既存概念を取り払って可能思考を大切に、積極的に行動していくことが重要であると考えています。また、イートレイを一過性のブームで終わらせるのではなく、スピードに拘らず少しずつ世界に広め、身近な存在にしていきます。今後もイートレイの利用を促進することで、消費者の意識を変え、楽しみながら環境問題に貢献できる機会を提供していくつもりです。

